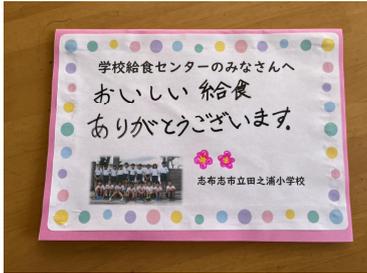


## 食に感謝～学校給食週間の取組～

学校給食の起源は、1889年、山形県の小学校で貧困児童に対する無償で提供された昼食が起源とされています。戦後、「学校給食法」が制定され、今に近い形になりました。

鹿児島県では、給食を通して、食への関心をもち、感謝の心と健康管理能力を高め、地域の食材を知ってもらうことを目的に、1月26日(月)から1月30日(金)を「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」と定め、様々な取組を行いました。

本校でも、「給食週間」の取組として、以下の取組を行いました。



1月22日(木)は、志布志市学校給食センターの先生にお越しいただき、「食に関する指導」を行っていただきました。日々の給食を準備するセンターの方々の様子や道具など、毎日およそ3000食を準備するセンターの様子に、子供たちも興味津々。最後は、給食や給食センターの方々に対して、感謝の気持ちをもつことができました。



次に、1月23日(金)は、本校の保護者でもある梅沢さんの農園に訪問し、「ピーマン収穫体験」をさせていただきました。

体験活動の最初は、ピーマンを商品として出荷するまでの努力や工夫についてのお話がありました。梅沢さんの取り組み「スマート農業」は、コンピュータも活用し、栄養や水、温度など繊細な管理のもと栽培されていました。これからの農業の在り方とともに、普段口にする食材が多くの方々への努力や工夫によって支えられていることを改めて知る機会となりました。



また、梅沢さんの作られたピーマンは1月20日(火)の給食に「もずく丼」として、志布志市小学校、中学校の子供たちに提供されました。本年度、梅沢さんが給食食材の納入業者に指定され、今回が初出荷になったそうです。来年は、子供たちの植えたピーマンを出荷して、市内の子供たちに食べてほしいと、力強く梅沢さんから伝えられました。来年の給食が、今から楽しみになってきました。梅沢さん、ありがとうございました。

## 厳かな中で、ダゴ祭り



2月1日(日)は、田之浦山宮神社境内で、「ダゴ祭り」が行われました。

子供たちは、「ダゴ花の奉納」をした後、「神事」にも参加し、今年の平安を祈願することができました。

そして、いよいよ子供神楽です。大木に囲まれ、厳かな雰囲気が漂う境内に設置された舞台の上で、子供たちは、生き生きと神楽を舞うことができました。

指導していただきました神楽保存会の皆様、そして、練習や当日の準備にご理解、ご支援をいただきました保護者の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

## スポーツを楽しむ～県総合体育センター来校～

2月6日(金)は、県総合体育センターの先生方にお越しいただき、子供たちに、ニュースポーツの体験活動をしていただきました。メニューは、「スカイクロス」「スカットボール」「バグジー」「ボッチャ」「キャッチング・ザ・スティック」5種目です。



普段、見慣れない道具でも、すぐに使いこなす子供たちは、5種目のスポーツを、笑顔で友達と協力しながら楽しみ、また、スポーツのよさを体全体で感じることができたようです。ご指導いただきました先生方には、心より感謝申し上げます。

## 3月の主な行事予定

2日(月)心の教育の日 家庭学習強調週間  
家庭学習強調週間(～8日)

10日(火)がんがらちゃん(最終)

11日(水)志布志中学校卒業式

19日(木)卒業式予行練習

20日(金)祝日(春分の日)

24日(火)卒業式

25日(水)修了式 離任式

26日(木)春休み開始(～4/7)

【御案内】

令和8年度は、新学期を以下の日程で行います。

○新学期(新2～6年生) 4月8日(水)

○入学式(新1年生) 4月9日(木)

